

特 別  
 ~13  
 4354  
 4









ついでに... 平林川... 玉つら... 十



信田の... 村の... 町の... 町の... 町の...

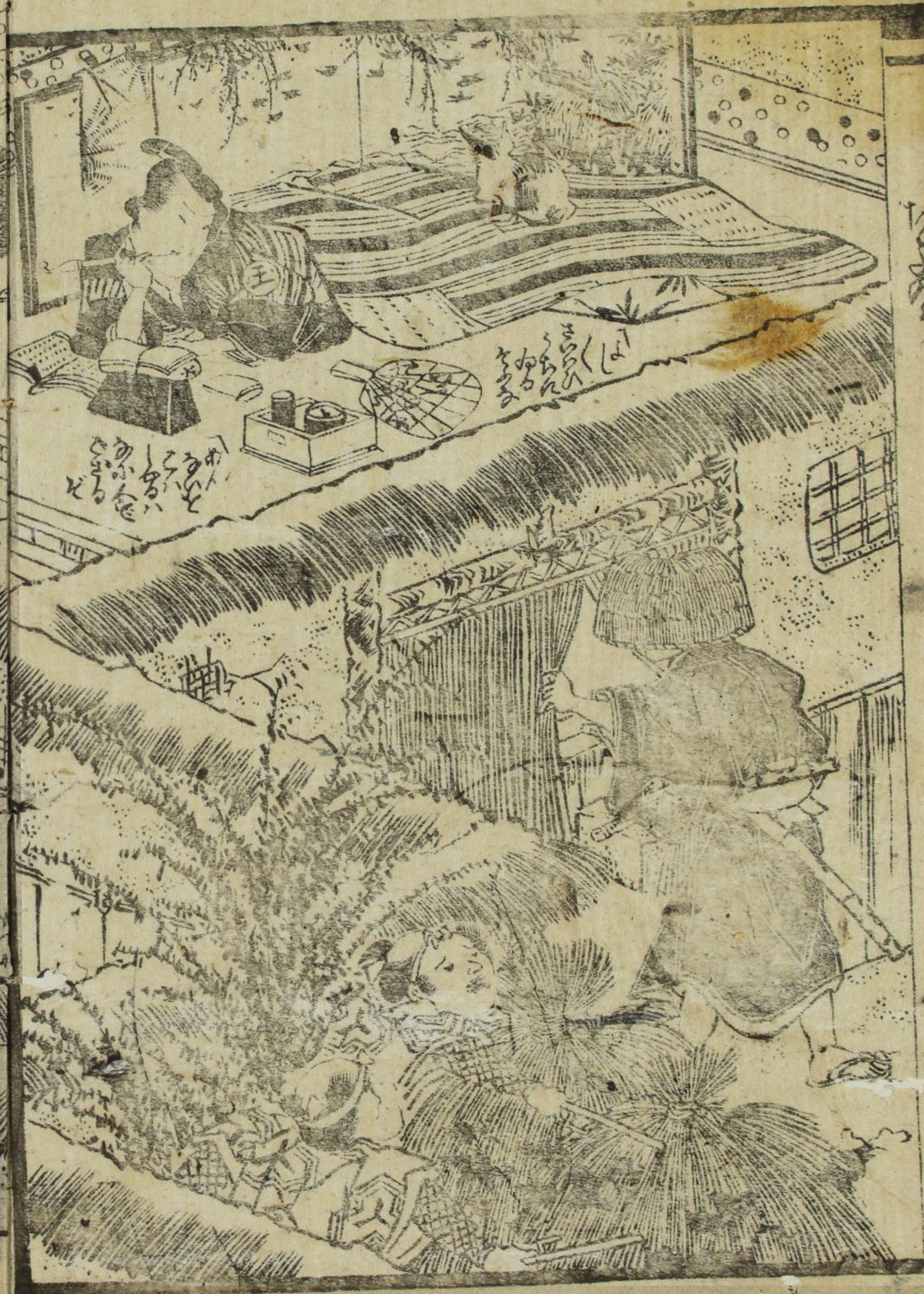
Vertical text on the right edge of the page.



まのつぎ あわれなるの涙  
 せいのけいもあつとてまはれも  
 つゆあふくはるのやみせ  
 こはれとわりのあつとて  
 つゆあふくはるのやみせ  
 まのつぎ あわれなるの涙  
 せいのけいもあつとてまはれも  
 つゆあふくはるのやみせ  
 こはれとわりのあつとて  
 つゆあふくはるのやみせ



信田のやうな人おられ  
 せいのけいもあつとてまはれも  
 つゆあふくはるのやみせ  
 こはれとわりのあつとて  
 つゆあふくはるのやみせ



まのつぎ あわれなるの涙  
 せいのけいもあつとてまはれも  
 つゆあふくはるのやみせ  
 こはれとわりのあつとて  
 つゆあふくはるのやみせ

主人のついでにのちもあつしんは  
なりてその然りたるを  
さしその力たるまま  
うけつるにもおん身の者が  
よせつてしてつらん  
うそみ成しとせこの  
かみやくとまのきせ  
そのことおどくを  
ゆくりおののきせ  
つゆかきしつらん  
おん下やうにけれ  
うたれて

武士  
乃成  
さそ  
かりゆ  
とのん  
入給手に  
もてあつしんとゆやまら  
きわとゆぐりつらぬひひり  
とらえて後手にひらき  
おとほの行やがのうら  
後手にさそかしてつて  
ありお小きぬあつち  
らりてつらんはるしん  
おひゆ



後編  
三冊  
文化九  
申五月  
稿成

